

平成29年12月4日

第16回技術報告会のご案内

北海道土木技術会 土質基礎研究委員会

下記とおり北海道土木技術会 土質基礎研究委員会の主催により技術報告会を開催致します。多数のご参加をお願い致します。

本会は、産学官の協同で実施されているものです。最近の報告会参加者を見ますと、土木事業を計画・実施する官側からの参加が少なくなっています。本技術報告会は、産の方の技術開発をPRする場としても活用して頂いています。是非、北海道内を主に頑張っている産の方々の発表を聞いていただき、事業の参考にして頂きたいと思っております。官関係者の多数の参加をよろしくお願い致します。

技術報告会名：土質基礎に関する「我が社の誇れる技術Part 2」技術報告会

報告会の趣旨：今回の技術報告会は、昨年に引き続き、各社で開発された土質基礎に関する技術や施工例などを、PRする場として、「我が社の誇れる技術Part 2」をテーマに第16回技術報告会を開催いたします。

開催日：平成30年2月16日（金）13：40～16：55
（17：30～意見交換会）

場所：発表会場 =北海道大学 学術交流会館（1F 小講堂）

意見交換会場=アスペンホテル

住所：札幌市北区北8条西4丁目5番地

電話：011-700-2111

（参加費：報告会のみ=無料，報告会及び意見交換会=3000円）

報告会プログラム：別紙

申込み、問合せ先：（株）ドーコン地質部 大久保智穂

〒004-8585 札幌市厚別区厚別中央1条5丁目4-1

Tel:011-801-1570 Fax:011-801-1571

E-mail: ct1428@docon.jp

出席ご希望の方は、平成30年2月9日（金）までに下記要領で、メールまたはFAXにてご通知ください。

1. 所属 : 株式会社
2. 報告会参加 : 土木太郎、土質花子、・・・ : 名
3. 意見交換会参加 : 土木太郎、土質花子、・・・ : 名

第 16 回技術報告会

土質基礎に関する「我が社の誇れる技術Part2」技術報告会 プログラム

1 . 開会挨拶 (13:40 ~ 13:45) 土質基礎研究委員会副委員長 西本 聡 (寒地土木研究所)

2 . 技術報告 (13:45 ~ 16:55)

セッション a (13:45 ~ 15:15)

座長 : 松岡 大介 (小野田ケミコ株式会社)

a-1 テラグリッド補強土工法 —凍上や塩害に強い補強土工法—

岡三リビック(株) 林 豪人
東京インキ(株) 原田 道幸

a-2 特殊軽量鋼矢板止水工法 (シートウォール工法)

株式会社不動テトラ 村上 恵洋、久保陽太郎

a-3 老朽化吹付法面の再生技術ニューレスプ工法の特長とその適用について

日特建設(株) 池田 淳、窪塚 大輔

休憩 (15:15 ~ 15:25)

セッション b (15:25 ~ 16:55)

座長 : 久保 陽太郎 (株式会社不動テトラ)

b-1 小型で高トルクを有する GI コラム工法の概要と施工事例

小野田ケミコ株式会社 松岡 大介、竹田 敏彦、西島 康貴、市川 公彦

b-2 エポコラム工法の多様な施工環境への適応と施工事例

小野田ケミコ株式会社 松岡大介、西尾経
エポコラム協会 高倉功樹、木寺智則
中央大学 理工学部 齋藤邦夫

b-3 V-JET工法の概要およびその応用技術であるマルチファン工法について

三信建設工業株式会社 島野嵐、山口洋

3 . 閉会挨拶 (16:55 ~ 17:00) 土質基礎研究委員会委員長 石川 達也 (北海道大学)

(敬称略)